

TEST

スタートテスト

問題 どちらか適当な方を選びなさい。

1. A: リンさん、リンさん、あれ、リンさん {は が} 欠席ですか。
B: はい、きょうは来ません。
2. A: あなたの誕生日 {は が} いつですか。
B: 5月18日です。
3. A: どちら {は が} いいですか。
B: そうですねえ。こちらをください。
4. A: さっき小林さんという人 {は が} 来ましたよ。
B: あ、そうですか。小林さん {は が} わたしの高校のときの友だちです。
5. 隣の家に大きい犬 {は が} います。
6. 土曜日 {は が} 忙しいですが、日曜日 {は が} ひまです。
7. 東京 {は が} 人 {は が} 多いですね。
8. ほら、桜 {は が} きれいよ。
9. 先週あなた {は が} 読んだ本の名前を教えてください。

短期集中

初級日本語文法
総まとめ
ポイント20

友松悦子・和栗雅子◆著

スリーエーネットワーク・2004.

POINT

ポイント1 大切な情報 (じょうほう) (Important information / 重要的信息 / 중요한 정보)

(1) 伝えたい情報の前→「は」 Immediately before delivered information “は” is used
在希望传递的信息之前→“は”／전하고 싶은 정보의 앞→「は」

伝えたい情報の後→「が」 Immediately after delivered information “が” is used
在希望传递的信息之后→“が”／전하고 싶은 정보의 뒤→「が」

田中社長は 3時に来ます。
↳ 伝えたい情報

田中社長が 3時に来ます。
↳ 伝えたい情報

(2) 疑問詞の前→「は」 答えも「は」で答える。 Immediately before an interrogative “は” is used
在疑问词之前→“は”／의문사의 앞→「は」

疑問詞の後→「が」 答えも「が」で答える。 Immediately following an interrogative “が” is used
在疑问词之后→“が”／의문사의 뒤→「が」

A : これは 何ですか。 B : これは 時計です。

A : だれが 来ましたか。 B : 田中さんが 来ました。

問題1 () の中に「は」か「が」を入れなさい。

1. A : リンさん () どちらですか。 B : リン () わたしです。

2. あした国の方 () 日本へ来ます。 彼 () Kホテルに泊まります。

3. A : 夏休みにいっしょに旅行しましょう。 どこ () いいですか。

B : 富士山 () いいです。

4. 来週はわたしではなく、チン先生 () 発音を教えます。 チン先生 () T大学の中国語の先生です。

5. <病院に電話して>

A : そちらは何曜日 () 休みですか。

B : 第1、第3水曜日と日曜日 () 休みです。

6. A : これ、だれ () 作ったの？ ヤンさん？

B : いいえ、マリアさん () 作ったんです。

POINT

ポイント2

はっきり示したい場合

(When expressly mentioning something / 希望明确表示時 / 분명히 나타내고 싶을 경우)

(1) 取り立てて話題にするとき → 「は」 When particularly mentioning something, "は" is used.

特別作為话题提出時 → "は"

특별히 화제로 삼을 때 → "は"

3年前にあの映画を国で見ました。

→ あの映画 ^{さけ}は、3年前に国で見ました。お酒 ^{さけ}は好きなんですが、すぐ顔が赤くなってしまうんです。

*特に、否定したい部分をはっきり示したいとき、「は」になることが多いです。

When expressly mentioning something to be denied, "は" is more frequently used.

希望明确表示特別想否定的部分時，通常用 "は"。

특히 부정하고 싶은 부분을 분명히 나타내고 싶을 때 「は」로 되는 경우가 많습니다.

わたしのうちに犬 ^{ひつじ}はいません。わたしは ^{けっこん}あの人とは結婚しません。

(2) 対比して示したいとき → 「は」 When comparing things, "は" is used.

希望对比表示時 → "は" / 대비하여 나타내고 싶을 때 → "は"

家の外 ^{ないひ}は寒いですが、中 ^{あたた}は暖かいです。ワイン ^{ワイン}は飲めますが、ウイスキー ^{ウイスキー}は飲めません。

この子はうちではよく話しますが、外ではあまり話しません。

*「が」「を」の後に「は」をつけると、「が」「を」は消えてなくなります。

その他の助詞は残ります。

If "は" is added after "が" or "を", the "が" or "を" disappears. Other types of particles remain.
在 "が" "を" 的后面加上 "は" 时， "が" "を" 就省略。其他助词不变。

「が」「を」의 뒤에 「는」를 붙이면 「가」「을」는 사라지게 됩니다. 그 이외의 조사는 남습니다.

昼ご飯 をは、食堂で食べます。食堂 では安く食べられるからです。料理 がは下手なんですが、作ること がは好きです。日曜日には必ず作ります。

問題2 どちらか適当な方を選びなさい。

1. ビールはあの人 {は が} 飲んだんです。
2. わたしは朝ご飯 {は が} 食べませんが、昼ご飯 {は が} たくさん食べます。
3. A：きのう銀行へ行きましたか。
B：いいえ、銀行へ {は が} 行きませんでした。
4. A：あした山田さん {は が} 空港へ行きますか、あなた {は が} 行きますか。
B：空港へ {は が} わたし {は が} 行きます。山田さん {は が} 家で待っているそうです。
5. 大きい字 {は が} 見えますが、小さい字 {は が} めがねをかけなければ見えません。
6. A：ヤンさんは野菜ジュースを飲みますか。
B：ええ、野菜ジュース {は が} 毎日飲んでいます。

POINT 3

描写と構文上の決まり (Describing things and sentence structure rules)
 描写与句法上的规则／묘사나 구문상의 규칙)

(1) 目や耳に入つてることを描写するとき→「が」 When what one sees or hears is described, “が” is used.

あ、鳥が水を飲んでいます。

描写看到和听到的事情→“が”

눈에 보이거나 귀에 들리는 것을 묘사할 때 → 「가」

雨が降ってきましたよ。

(2) 複文では、主節の主語→「は」 In complex sentences, “は” is used after the subject in the principal clause.
 在复句中，主句的主语→“は”／복문에서는 주절의 주어→「は」

従属節の主語→「が」 “が” is used for a dependent clause subject.
 从属句的主语→“が”／종속절의 주어→「가」

わたしは 子どもがかいた 絵を見ました。

わたしはいつも 子どもが寝てから テレビを見ます。

(3) 文型 N1 は N2 が～

N1 → 話題のもの Subject matter / 话题 / 화제의 대상

N2 → N1 の部分、感情や能力などの対象、所有するものなど

Part of N1, or object of N1's emotion or capability, or what is owned by N1

N1的部分、感情和能力等的対象、所拥有的物品等 / N1의 부분, 감정이나 능력 등의 대상, 소유하고 있는 사물 등

この部屋 は 窓 が 大きいですね。

わたし は 車 が ほしいです。

わたし は 頭 が 痛いです。

ゆみこさんは 歌 が 上手です。

この子 は 力 が あります。

問題3 () 中に「は」か「が」を入れなさい。

1. うちの犬 () 足 () 短いです。

2. 困ったこと () あつたら、何でもわたしに相談してください。

3. ああ、きょうはいつもより富士山 () きれいですね。

4. ほら、見て。鳥 () 木の実を食べているよ。

5. 父（　）かぜをひくとすぐこの薬を飲みます。
6. わたし（　）スポーツ（　）好きです。
7. わたし（　）教えたやり方でやってみてください。
8. A: 今、あなた（　）何（　）ほしいですか。
B: 今、わたし（　）いちばんほしいもの（　）時間です。

問題4 () の中に「は」か「が」を入れなさい。

1. わたし（　）田中先生ではありません。この方（　）田中先生です。
2. A: バス（　）来ましたよ。あのバス（　）どこへ行くバスですか。
B: 東京駅行きですよ。
3. A: あのビルの前に赤い車（　）見えますね。あの車（　）だれのですか。
B: ああ、あれ（　）わたしのです。
4. A: 地震（　）あったとき、どこ（　）いちばん安全ですか。
B: そうですねえ。家の外に出てください。
5. わたしは事故（　）怖いから、もう車の運転（　）しません。
6. 川田: 山中さんはロシア語（　）できるそうですね。
山中: いえ、読むこと（　）できますが、話すこと（　）できません。
7. わたしはきょう熱（　）ありますから、水泳（　）しません。
8. この間わたし（　）言った話（　）だれにも言わないでください。
9. この部屋（　）さっきリンさん（　）そうじしました。
10. あ、ベル（　）鳴っていますよ。だれ（　）来たのでしょうか。
11. A: 社長（　）きょう来ること（　）本当ですか。
B: ええ、本当ですよ。
12. A: きょうの天気（　）どうですか。
B: いい天気ですよ。雨（　）降らないようです。
13. A: 天気（　）よければ、ここから富士山（　）見えますか。
B: いいえ、ここから富士山（　）見えませんよ。
14. 食べること（　）楽しいですが、料理を作ること（　）たいへん大変ですね。
15. あ、ほら、桜（　）咲きはじめましたよ。桜（　）いつ見てもきれいねえ。

問題5 () の中に「は」か「が」を入れなさい。

むかし、むかし、あるところにおじいさんとおばあさん ①() いました。

ある日、おじいさん ②() 山へ木の枝をとりに、おばあさん ③() 川へ洗たくに行きました。おばあさん ④() 川で洗たくをしていると、大きいもも ⑤() 流れきました。

おばあさん ⑥() 「まあ、これ ⑦() 大きいももだ……。」と言って、ももをひろってうちへ帰りました。おじいさんもびっくりして、「こんなに大きいもも ⑧() 初めて見たよ。」と言いました。おじいさんとおばあさん ⑨() ももを半分に切つてみると、中から元気な男の子 ⑩() 出てきました。「この子 ⑪() きょうからうちの子にしよう。この子にはどんな名前 ⑫() いいかな。」とおじいさんとおばあさん ⑬() 考えました。そして、ももから生まれたから「ももたろう」という名前をつけました。ももたろう ⑭() 大切に育てられて、立派なおとなになりました。

